

令和元年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

教育委員会

こども未来部学校教育課

令和元年度加東市教育委員会学校教育課決算概要

1 放課後における補充学習等推進事業 787,500 円

- ・児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、「ひょうごがんばりタイム」事業（県教委）を活用し、教員免許保有者の指導員を配置した放課後学習の場を開設して、児童生徒の自主的な学習を支援した。全小中学校において、延べ300回実施し、293名の児童生徒が参加した。

2 語学（英語）指導員派遣事業 27,858,252 円

- ・外国語教育の充実を図るため、ALTを配置（中学校直接契約3名、小学校委託契約3名）した。また、生徒の英語力及び学習意欲の向上を目的として、ALTと身近な話題で日常的な英会話を体験する「わくわく英語村」、実用英語技能検定（英検）検定料の助成（1人年1回）を実施するとともに、加東市独自の「かとう英語ライセンス制度」を中学生対象に実施した。

3 小学校外国語教育推進事業 1,760,246 円

- ・令和2年度学習指導要領の小学校外国語教育の教科化に伴い、学習評価や教員の英語力・英語指導力向上のための研修を実施した。また、英語によるコミュニケーションを重視した授業のため、地域人材を600時間（5校）に配置するとともに、ジョリーフォニックス導入に向けた研修の実施や教材の整備により、小学校外国語教育を推進した。

4 児童・生徒の考える力を高める授業実践事業 281,000 円

- ・児童生徒の考える力、活用する力の向上を図る授業づくりを進めるため、各小中学校の校内研修会に大学教授等を講師として招聘した。各学校の研究テーマに応じて、延べ13名の講師を招聘した。

5 学力向上推進事業 794,843 円

- ・児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を3回開催した。問題データベースとタブレットパソコン上で個別学習に取り組むことができるドリル教材を整備した。また、学習上のつまずきを把握し、個に応じた学習支援の充実を図るため、小学校4年生を対象に学力調査を実施した。

6 部活動外部指導者派遣事業 1,863,620 円

- ・部活動の活性化と生徒の技能の向上を図るため、中学校の部活動に専門的な指導力を有する指導者を派遣し、専門的な技術指導や活動中の安全を確保した。3中学校で9名の指導者を派遣し、221名の生徒が指導を受けた。

7 学習チューター派遣事業 852,000 円

- ・児童・生徒のつまずきにきめ細かく対応するため、教員を目指す学生を市内各学校に配置し、生活指導及び学習指導補助を行った。学習チューター登録43名で延べ568人を派遣した。

8 児童生徒の理解促進事業 **1,704,220 円**

- ・hyper-QUテストを2回実施し、全小中学校で検査結果を元に事例検討会を行うことで、学級の状態の改善に向けて取り組むことができた。また、要支援児童生徒の早期発見、早期対応につなげることができた。

9 自主学習室「加東スタディライフ」の実施事業 **664,500 円**

- ・児童生徒の学習意欲の向上、学習習慣の定着を図るため、全小中学校で実施した。小学校は夏季休業中の5日間、15名の指導員を配置し、167名の児童が参加した。中学校は冬季休業中の5日間、10名の指導員を配置し、114名の生徒が参加した。

10 スクールソーシャルワーカー配置事業 **1,627,500 円**

- ・児童生徒が置かれた生活環境等の改善を図るため、各中学校を拠点校に週1日配置し、福祉関係機関との連携や学校内におけるチーム体制の強化を図るとともに、保護者等への支援を行った。実施回数105回、昨年度同様の年間465件の相談対応及び家庭支援ができた。

11 ネット見守り隊事業 **66,456 円**

- ・子どもたちを有害情報やネット上のトラブル・犯罪行為から守るため、兵庫県情報セキュリティサポーター（特別監視員）の協力のもと、市内各小中学校PTA、社高校、加東警察署刑事生活安全課、市教育委員会及び兵庫教育大学が連携して活動した。青少年センターと特別監視員は情報交換を含めたサイバーパトロール（ネット監視活動）を毎月3回行った。

12 小学校体験活動事業 **7,332,365 円**

- ・小学校3年生を対象に、命の営みやつながり・大切さを学ぶとともに、子どもたちにふるさと意識を育むため、自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施した。また、小学校5年生を対象に、自分で考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成するため、4泊5日の自然学校を実施した。

13 人権教育事業 **1,625,673 円**

- ・小中学校の児童生徒を対象として人権教育講演会を開催し、人権意識の高揚を図った。
- ・主に経験年数15年未満の教職員を対象とした人権スキルアップ講座を実施し、若手教職員の人権意識の向上を図った。

14 不登校対策事業 **1,654,706 円**

- ・学校での学習活動に復帰させるため、適応教室において児童生徒の指導や教育相談を行った。保護者には、スクールカウンセラーによる相談活動を適時行うことで、支援の充実を図った。学校へ完全復帰1人、部分復帰3人であった。また、小中学校間の円滑な接続にむけ、小中学校の関係教員による不登校対策委員会を年間3回開催し、各校における取組の充実を図った。SC連絡会議は年1回実施し、SC間の連携を深める場を設定した。

15 青少年センター運営事業 1,902,903 円

・加東市青少年補導委員（70名）の活動を活性化し、補導活動の充実を図った。また、関係機関との行動連携を強化するとともに、広報紙等の発行による啓発活動を通し、青少年の健全育成に努めた。

16 ICT教育推進事業 412,770 円

・プログラミング教育に関する基礎的な知識、技能の向上を図るため、教員研修を実施した。また、プログラミング教材を整備し、プログラミング教育の実施に向けた準備を行った。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	放課後補充学習	293	787,500	令和元年5月7日～ 令和2年3月13日 児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、教員免許保有者の指導員を配置した放課後学習の場を開設して、児童生徒の自主的な学習を支援した。
	かとう英語ライセンス制度	922	1,308,376	平成31年4月7日～ 令和2年3月24日 自他の言語や文化に対する理解を深めるとともに、身近な話題で日常会話ができる程度の英語力を生徒に身に付けさせるため、「かとう英語ライセンス レッスンブック」を活用した授業や「かとう英語ライセンス検定」を実施した。
	英語検定料の助成	510	1,547,900	令和元年5月31日 令和元年10月4日 令和2年1月24、25日 英語検定（英検）の受験機会を拡大し、市立中学校の生徒の英語力及び学習意欲を向上させるため、英検検定料を生徒1人につき年1回（受験希望者）、全額助成した。
	加東わくわく英語村	52	255,000	令和元年7月31日 令和元年8月21日 令和元年8月26日 令和元年8月27日 令和元年8月28日 英語によるコミュニケーション能力や主体性・積極性等を身に付けさせるため、ALTとの活動を通して英会話及び異文化について学ぶ機会を提供した。
	英語教育教員研修	302	275,000	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 教員の英語指導力の向上を図るため、市教委主催の研修を延べ11回実施した。

(様式2－1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	児童生徒の考える力を高める授業実践事業による校内研修支援	13	281,000	平成31年4月1日～令和2年3月31日 児童生徒の考える力、活用する力の向上を図る授業づくりを進めるため、小中学校の校内研修会に大学教授等を講師として招聘した。
	学力向上プロジェクト委員会	14	-	令和元年6月20日～令和元年9月5日 令和元年12月9日 本市の教育及び教育施策の成果や課題等を把握・検証し、その改善を図るため、全国学力・学習状況調査結果の分析を行うとともに、授業改善の方向性等について検討した。
	標準学力調査	310	136,730	平成31年4月18日～平成31年4月23日 全国学力・学習状況調査で課題が見られた小学校算数に重点を置いて、学習のつまずきを的確に把握するために、4年生で学力調査を実施した。
	問題データベース及びタブレットドリルの活用	1,880	658,113	令和元年7月1日～令和2年3月31日 標準学力調査の結果を踏まえた復習プリント（問題データベース活用）や個別ドリル教材（タブレットドリル活用）を整備することで、個に応じた学習支援の一層の充実を図った。
	部活動外部指導者の派遣	9	1,863,620	平成31年4月1日～令和2年3月31日 中学校の部活動に専門的な指導力を有する指導者を派遣し、安全性の確保を図るとともに、部活動の活性化を図った。
	学習チューターの派遣	568	852,000	令和元年5月10日～令和2年3月24日 児童・生徒のつまずきにきめ細かく対応するため、教員を目指す学生等を市内各学校に配置し、生活指導及び学習指導補助を行った。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	hyper-QUテストの実施	1,894	1,704,220	令和元年5月1日～ 令和2年3月31日 hyper-QUテストを活用し、学級集団の状態（児童生徒の心理面）を客観的に把握する。その結果をもとに、事例検討会等を通して組織的な児童生徒理解に基づく学級集団づくりを進めた。
	加東スタディライフ（長期休業中の自主学習支援）	281	664,500	小学校 5・6年生 令和元年7月22日～29日 令和元年8月5日～9日 令和元年8月19日～23日 令和元年8月26日～30日 ※土日を除く5日間 中学校 3年生 令和元年12月24 ～27日 令和2年1月6日 児童生徒の自主的な学習意欲に応えるため、学校の教室等に教員免許保持者や教員志望の学生を指導員として配置した「自主学習室」を開設した。
	スクールソーシャルワーカーの配置	465	1,627,500	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 児童生徒の心理的・情緒的課題や発達障害にかかる課題、児童虐待等について、学校と外部福祉関係機関とのネットワークの構築や保護者への支援等、児童生徒が置かれた環境にはたらきかけ、福祉的な視点から各学校の課題解決に向けた支援を行った。
	適応指導教室の開設	8	1,654,706	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 適応指導教室を開設し、不登校児童生徒の心の居場所を提供するとともに、学校復帰にむけた支援を行った。
	人権スキルアップ講座	50	75,252	令和元年5月31日 令和元年6月14日 令和元年7月5日 教職員を対象とした人権教育研修 研修：「なぜ、いま人権教育か ～人権教育の内容と方法～」 講師：姫路大学教授 氏

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	小中学校人権教育講演会	1,638	1,547,931	令和元年7月4日～ 令和元年11月27日 市内の小学5,6年生中学生を対象とした人権教育に関する講演会を実施した。 講師： █████ 氏、 █████ 氏、 █████ 氏、 █████ 氏、 █████ 氏
	プログラミング教育教員研修会	86	40,000	令和元年6月11日 令和元年8月1日 令和元年8月6日 令和2年1月14日 プログラミング教育に関する基礎的な知識、技能の向上を図るため、教員研修を延べ4回実施した。
	読書活動の推進	911	221,900	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 子どもの読書活動を推進するため、必要な環境の整備・充実や、家庭との連携について研究を行った。 推進校： 社小学校・滝野中学校
	学校評議員制度の推進	67	335,000	平成31年4月27日～ 令和2年3月31日 各学校ごとに評議員を委嘱し、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図る環境づくりを進め、保護者や地域住民等の信頼に応え、より一層地域に開かれた学校づくりを推進した。
	学校保健会	17	72,000	令和元年7月11日 令和元年11月7日 令和2年1月30日 ・結核検診の実施状況・結果の把握 ・学校保健に関する意見交換 ・子どもたちの成長と統計 ・インフルエンザへの対策 ・最新の子どもの医療状況等 ・冬場の健康

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位: 人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	教職員夏季研修会	208	104,000	令和元年7月30日 講話: 「学校と保護者の関係づくり ～学校としてすべきこと、 してはいけないこと～」 講師: 大阪大学大学院 人間科学研究科 教授 〇〇〇〇 氏
	就学事務	708	1,166,316	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 就学児童・生徒にかかる健康診断通知・学齢簿 作成・入学通知等(教育システム電算処理等)
青少年センター	市青少年補導委員会総会・各支部会	98	7,200	平成31年4月11日 平成30年度事業報告・31年度の活動方針等
	市青少年補導委員会役員会	39	4,443	令和元年5月9日～ 令和2年3月12日 令和元年度の具体的な活動、当面の問題、特別 補導(北播磨統一補導・地域の祭補導)等 (隔月5回)
	市青少年補導委員会各支部連絡会	191	31,464	令和元年5月14日 令和元年12月13日 連絡、情報交換 (隔月6回)
	市青少年センター運営協議会	22	106,962	令和元年5月21日 令和元年12月13日 平成30年度事業報告・令和元年度の事業計画の 審議等 (年2回)
	市青少年センター広報「育」40号	発行部数 15,700部	182,198	令和元年10月31日 青少年センター広報紙(市内全戸配布)
	市内定例・重点街頭補導	1,088	1,037,962	前、後期分 補導委員報酬(@15,000×70人)等
	市青少年補導委員研修会	19	27,233	令和2年2月15日 補導委員研修会

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
青少年センター	市青少年補導委員会 移動研修会	11	9,782	令和元年9月9日 補導委員移動研修会

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充当先事業	算 定 根 拠
40 ～ 41	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	220,000	中学校教育振興費事務事業 社中 108,000円 滝野中 83,000円 東条中 29,000円	わくわくオーケストラ教室事業バス利用補助金 補助対象経費 665,260円 補助率 約30%
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	1,350,000	トライやるウィーク推進事業 社中 600,000円 滝野中 450,000円 東条中 300,000円	補助対象経費 2,323,071円 交付金@150,000円×9クラス 1,350,000円
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	540,000	スクールソーシャルワーカー配置事業	補助対象経費 1,627,500円 補助率 県1/3
	17	2	教育費県補助金	小学校体験活動事業費 県補助金	3,765,000	自然学校活動事業 社小学校 782,000円 社地域 772,000円 滝野地域 772,000円 東条地域 665,000円 環境体験活動事業 社小学校 40,000円 福田小学校 76,000円 米田小学校 76,000円 三草小学校 76,000円 鴨川小学校 76,000円 滝東小学校 157,000円 滝南小学校 76,000円 東東小学校 121,000円 東西小学校 76,000円	補助対象経費 7,332,365円 交付金 3,765,000円
42 ～ 43	17	3	教育費県委託金	教育総務費委託金	735,000	教育指導事業	委託金 735,000円 (補充学習等推進事業)

(様式2－2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位：円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
	17	3	教育費県委託金	教育総務費委託金	126,000	小学校外国語教育推進事業	委託金 126,000円 (小学校外国語教育推進事業)
52 ～ 53	22	6	雑入	雑入	1,126,990	小学校管理事務事業 755,220円 中学校管理事務事業 371,770円	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 1,126,990円

(様式 2 - 3)

委 託 料 明 細 書 (一件 5 0 万円以上のもの)

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
208 ～ 209	英語教育指導員派遣業務委託	英語教育指導員派遣委託	〈31,687,200〉 37,115,100 (15,990,300)	単独		H29.4.1～R2.3.31 (長期継続契約分)	(株)インタラク 随意契約 公募型プロポーザル(3者)					37,115,100 (15,990,300)
		ほか4件	740,400									740,400

(款)教育費(項)社会教育費(目)人権教育費

(単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
228 ～ 229	人権教育講演会講師派遣委託	人権教育講演会講師派遣委託	864,000	単独		R1.7.4	(株) エーポイント					864,000
		ほか3件	233,596									233,596

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
208 ～ 209	10	1	教育指導費	10,000	県内教育研究所連盟負担金	県内教育研究所連盟分担金	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	12,500	北播磨採択地区協議会負担金	北播磨採択地区協議会負担金 均等割 5,000円 生徒数割 7,500円	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	319,300	校長会負担金	東播磨・北播磨中学校長会会費 9,000円 (3,000×3校) 第71回全国連合小学校校長会研究協議会秋田大会 参加費 7,000円 (7,000×1名) 県小学校長会各種分担金 164,700円 (18,300×9校) 播磨東地区小学校長会会費 18,000円 (2,000×9 校) 県中学校長会事務局費 45,000円 (15,000×3 校) 県中学校長会会費 33,600円 (11,200×3校) 全国女性校長会会費 12,000円 (6,000×2校) 兵庫県校長会 (女性校長会) 会費 4,000円 (2,000×2校) 第47回近畿公立小中学校女性校長会研究協議会和 歌山大会参加費 10,000円 (5,000×2校) 第70回近畿小学校長会協議会研究大会大阪大会参 加費 16,000円 (4,000×4名)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	127,200	教頭会負担金	県教頭会諸会費 (全国・近畿・県) 121,200円 (10,100×12校) 県教頭協議会費 6,000円 (500×12校)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	1,300	事務職員連絡協議会負担金	定額	

(様式 2 - 9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
208 ～ 209	10	1	教育指導費	18,000	県・東播磨図書館協議会負担金	播磨東地区学校図書館協議会特別分担金 6,000円 (500×12校) 県学校図書館協議会費 12,000円 (1,000×12校)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	12,000	県保健主事会負担金	県学校保健主事会会費 6,000円 (500×12校) 播磨東学校保健研究協議会会費 6,000円 (500×12校)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	39,600	特別支援教育協議会負担金	特別支援教育研究協議会会費 播磨東 16,500円 (1,500×11校) 県 16,500円 (1,500×11校) 全国 6,600円 (300×22学級)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	40,000	市水泳大会負担金	市内小学校 2 校大会会場負担金 (20,000×2校)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	43,000	視聴覚連盟負担金	東播磨・北播磨地区視聴覚教育連盟分担金 均等割 6,000円 人口割 37,000円 (3万人～5万人)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	18,000	北播書道展負担金	北播書道展分担金 18,000円 (1,500×12校)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	834,696	中学校体育連盟負担金	市中学校体育連盟分担金 270,540円 (270×1,002人) 東播地区中学校体育連盟分担金 212,060円 (230×922人) 加東市中学校体育連盟 部活動移動時傷害保険 80,106円 (1,014人(生徒数+保護者分))	

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
						第63回兵庫県中学校総合体育大会 東播地区開催 事業運営費 189,010円 (205×922人) 全国中学校体育大会分担金82,980円 (90×922人)	
208 ～ 209	10	1	教育指導費	320,340	教職員研究会負担金	県中学校教育研究会費 27,000円 (9,000×3校) 県中学校長会会費 研究・調査費 18,000円 (6,000×3校) 県小学校教育研究会各部会費 67,500円 (450× 16部会×9校+300×9校) 播磨東地区小学校教育研究会各部会費 48,600円 (450×12部会×9校) 東播磨・北播磨中学校長会教科等研究会分担金 19,500円 (6,500×3校) 東播磨・北播磨地区中学校技術・家庭科研究会分 担費 3,600円 (1,200×3校) 第71回兵庫県幼小中造形教育研究会参加費 1,500円 (500×3校) 北播書写書道教育研究会分担金 8,400円 (700×12校) 北播磨地区養護教諭研究会会費 2,400円 (200× 12人) 県養護教諭研究会連盟会費 18,000円 (1,500×12名) 全国養護教諭連絡協議会会費 3,240円 (270×12名) 播磨東地区養護教諭研究協議会会費 3,600円 (300×12名) 第58回全国中学校技術・家庭科研究大会 兵庫大 会参加費 16,000円 (4,000×4人) 第70回全日本中学校長会研究協議会群馬大会参加 費 6,000円 (6,000×1校)	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
						第70回近畿中学校長会研究協議会兵庫大会 12,000円 (4,000×3校) 第71回兵庫県中学校長会協議会大会参加費 15,000円 (5,000×3校) 播磨東地区図工科研究大会補助金 50,000円	
214 ～ 215	10	2	学校管理費	1,747,015	日本スポーツ振興センター 共済掛金	一 般 @935×1,650人+@945×9人 =1,551,255円 準要保護 @935×229人-@230×80人=195,715円 要保護 (@55円-@10円)×1人=45円	小学校 保護者負担金 @460円×1,637人 753,020円 @550円×4人 2,200円
214 ～ 215	10	2	学校管理費	12,400	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600×5校 100人未満 @1,100×4校	
220 ～ 221	10	3	学校管理費	852,235	日本スポーツ振興センター 共済掛金	一 般 @935×796人+@945×1人=745,205円 準要保護 @935×125人-@230×43人=106,985円 要保護 (@55-@10)×1人=45円	中学校 保護者負担金 @460円×807人 371,220円 @550円×1人 550円
220 ～ 221	10	3	学校管理費	4,800	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600×3校	
230 ～ 231	10	5	青少年センター費	10,000	市少年補導センター負担金	定額	
230 ～ 231	10	5	青少年センター費	14,000	兵庫県青少年補導センター 連絡協議会負担金	定額	

(様式 2 - 9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
230 ～ 231	10	5	青少年センター費	40,000	兵庫県青少年補導委員連合 会負担金	人口割	
230 ～ 231	10	5	青少年センター費	30,000	北播磨補導委員連絡協議会 負担金	定額	

【付属資料一覧】

- ① 教育指導事業（学習チューター制度、部活動外部指導者派遣事業、学力向上推進事業）実施状況
- ② 小学校外国語教育推進事業の実施状況
- ③ 不登校対策事業実施状況